

東北電力株式会社能代火力発電所 能代市

「地域によりそった環境活動の継続展開」

能代市内の小学校6年生を対象に、体験型を主体としたエネルギー環境教室を行っている。発電工程で発生する大量の石炭灰は、セメント原材料や海面埋め立てなどに有効利用している。また、「風の松原」に沿う道路の清掃活動を定期的実施している。さらに、発電所構内に緑地、東屋(あずまや)、噴水、運動施設などを設置・開放し、公害防止、生活環境保全を図っている。

(写真左：環境教室 写真中央：建設現場見学 写真右：清掃活動)



秋田県土地改良事業団体連合会 秋田市

「日本一綺麗な水で作るお米のための環境活動・環境教育の実践」

安全でおいしい食料を提供するために、秋田県全域にわたり農業水利施設周辺のゴミを拾い集める「ゴミゼロ」運動を環境保全の一環として展開している。また、小学生及び保護者を対象に、学習会「水土里(みどり)キッズのわくわく探訪」を開催し、農業水利施設の見学を通して水の循環を学んでもらうことにより、環境保全意識の醸成を図っている。

(写真左：水路のごみ撤去 写真中央：「ゴミゼロ運動」 写真右：円形分水工の見学)



マイ・フラワーロード推進会 大仙・横手・湯沢地区

「花で飾ろう！みんなの街」

建設業者の有志19社で会を組織し、平成12年から現在まで20年以上にわたり、国道13号湯沢地区から大仙地区までの約90kmの緑地帯の維持管理を行っている。毎年、緑地帯へ約1700株の花を植栽し、灌水(かんすい)、除草作業も行うことで、国道沿線地域の環境美化、地域活性化にも寄与している。

(写真左：植栽の様子 写真中央：除草作業 写真右：開花状況)



令和4年度 環境大賞 募集

1 目的・沿革

環境保全に関する実践活動が他の模範となる個人又は団体を「環境大賞」として秋田県知事表彰し、その模範的な活動事例を広く県民の皆さんに紹介することにより、県民の環境保全に関する自主的な取組を促すことを目的として制定されました。

平成10年に県が創設し、令和3年までに合わせて118の個人・団体が受賞しています。



2 募集対象

(1) 個人又は団体が秋田県内で実践している環境保全全般に関する活動事例を募集対象とし、次の①から⑤に掲げる実践活動で、獨創性や地域とのつながりがあり、他の模範となる活動であれば内容は自由とし、活動年数や年齢等の制限はないものとします。

活動内容の区分

- ① 地球温暖化防止に係る取組
- ② 循環型社会形成に係る取組
- ③ 環境教育・学習に係る取組
- ④ 環境美化に係る取組
- ⑤ その他環境保全に係る取組

(2) 次の部門に分けて表彰を行います。



学校教育関係は、保育所、認定こども園、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校とします。また、団体には、企業、町内会、NPO等のあらゆる種類の団体を含みますが、学校教育関係は除きます。

(3) 過去10年以内に当該環境大賞表彰(部門等問わず)の受賞歴がある場合は選考対象としません。平成23年度以前に環境大賞表彰または他の知事表彰の受賞歴がある場合は、受賞対象となった取組と異なる取組については選考対象となります。以前の受賞と同一の取組については、受賞時から顕著な発展性がある場合に限り選考対象とします。

3 応募方法

- (1) 募集期間 令和4年5月30日(月)～7月1日(金)午後5時必着
 (2) 提出方法 ①応募は、自薦・他薦を問いません。
 ②秋田県公式Webサイト「美の国あきたネット」から申込書をダウンロードしてください。
 美の国あきたホーム>部署別案内>生活環境部>温暖化対策課>環境教育・環境保全活動>「環境大賞」を募集します。
 又は、県ホームページで「48927」と検索
 ③申込書に必要事項を記載の上、このパンフレット末尾の問合せ先へ提出してください(郵送、FAX、メールいずれも可)。提出いただいた資料は返却しません。大切な添付資料等はコピーを提出してください。



環境大賞 応募ページ

4 選考方法

応募があった活動事例について、選考委員会において、環境保全効果性、県民普及性、地域との連携性、独創性、継続性の5項目について審査を行い、審査の結果に基づき、環境大賞(秋田県知事賞)受賞者を決定します。

5 審査結果の通知

審査結果は、応募者全員に通知します。

6 表彰方法等

- (1) 受賞者には、賞状及び副賞を授与します。表彰式は令和4年10月8日開催予定の第20回「あきたエコ&リサイクルフェスティバル」の開会式で行います。
 ※受賞者には別途時間、場所等詳細をお知らせします。
 (2) 表彰は、活動内容の区分を問わず、個人、学校教育関係、団体をあわせて5点程度とします。

7 県民への紹介と情報発信について

受賞した活動事例は、秋田県公式Webサイト「美の国あきたネット」などで広く県民へ紹介します。また、各種広報媒体を活用して、受賞した活動事例を広く情報発信していきますので御協力ください。

参考

<選考対象の例> ※①～⑤の具体的な取組は、これらに限られるものではありません。

- ①地球温暖化防止に係る取組
 ・再生可能エネルギー・省エネルギー活動、エコオフィス活動(家庭を含む。)、エコドライブ活動など地球温暖化防止に実効性がある活動を行っている個人又は団体・食品ロス削減に向けた活動を実践している個人又は団体
 ・地球温暖化防止を目的とした植林やその普及啓発を実践している個人又は団体
- ②循環型社会形成に係る取組
 ・廃棄物の発生抑制、リサイクル推進に関する活動や普及啓発活動等の循環型社会の形成に向けた活動を実践している個人又は団体
- ③環境教育・学習に係る取組
 ・環境に関する教育・学習を実践している個人又は団体
- ④環境美化に係る取組
 ・河川、道路、公園等の清掃活動、浄化活動を実践している個人又は団体
 ・環境美化を目的とした植樹、植栽等の緑化活動を実践している個人又は団体
 ・清掃、浄化、緑化、その他の環境美化思想の普及啓発活動を実践している個人又は団体
- ⑤その他環境保全に係る取組
 ・環境保全全般(自然保護、水環境の保全など)に関する率先的、先進的な実践活動を行っている個人又は団体
 ・環境保全に関し、普及啓発活動、その他公共的活動を実践している個人又は団体

過去の受賞例

これまでに合計118の個人・団体が環境大賞を受賞しました。最近の主な受賞事例について紹介します。

個人部門

石木田 まり子 鹿角市

「環境保全活動、やれることからコツコツと。」

鹿角市消費者の会代表として、省エネルギーや循環型社会の形成に関する情報発信や、施設見学・勉強会を実施している。地域のコミュニティラジオ局でも環境をテーマにした番組のパーソナリティを務め、普及啓発活動をしている。また個人としても地域のクリーンアップや植樹活動などに継続して参加している。

(写真左:「小坂町フラワーボランティア」 写真中央:「鹿角市消費者の会」勉強会 写真右:「鹿角きりたんぼFM」放送)



学校教育関係部門

秋田県立秋田北鷹高等学校緑地環境科 北秋田市

「地域の森林整備ボランティア事業」

林業事業体に就業を志す生徒がボランティアとして、整備を希望する個人所有森林の保育作業全般を行っている。平成20年から現在まで継続的に活動し、延べ面積30ha以上の山林整備を実施した。また、伐採した間伐木を薪などの木質バイオマスとして活用するほか、木製ベンチなどの木材加工品として地域の中学校や施設へ寄贈している。

(写真左:チェーンソーによる切り倒し 写真中央:倒した木の切り分け 写真右:森林バスターズ)

